



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 北野建設株式会社
 コード番号 1866 URL <http://www.kitano.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 北野 貴裕
 (氏名) 塚田 美一

TEL 03-3562-2331

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	36,108	18.8	2,790	357.1	2,830	286.5	1,850	337.7
26年3月期第2四半期	30,397	14.0	610	37.5	732	35.9	423	43.7

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 1,913百万円 (188.1%) 26年3月期第2四半期 664百万円 (248.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	29.74	—
26年3月期第2四半期	6.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	53,055	25,503	45.5	388.18
26年3月期	58,679	24,102	38.5	363.52

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 24,147百万円 26年3月期 22,617百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	6.1	2,600	13.0	2,700	5.4	1,500	△37.6	24.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	68,368,532 株	26年3月期	68,368,532 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	6,163,159 株	26年3月期	6,152,666 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	62,210,611 株	26年3月期2Q	62,235,029 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が表面化し、海外においては地政学リスクが発生するなど、引き続き不透明感が漂っていますが、国内では公共投資が高水準を維持し個人消費も底堅いことから、総じて緩やかな回復局面にあり、堅調に推移しているという見方がなされています。

当社グループが主に事業を展開している建設業界におきましては、前述の通り、公共投資が高水準を維持していることや、民間企業の設備投資が企業収益の改善により持ち直していることを受け、受注環境は改善傾向にありますが、原価面では引き続き労働者不足による労務費高騰、円安による原材料等の値上げなど調達コストの上昇局面にあると認識しています。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(建設事業)

建設事業の業績につきましては、受注高350億8千6百万円、売上高344億4千5百万円、セグメント利益27億8百万円となりました。

(ゴルフ場事業)

ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高1億6千6百万円、セグメント利益2千9百万円となりました。

(ホテル事業)

ホテル事業の業績につきましては、売上高8億1千2百万円、セグメント利益1千6百万円となりました。

(広告代理店事業)

広告代理店事業の業績につきましては、売上高7億4千7百万円、セグメント利益2千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度に比べ56億2千4百万円減少の530億5千5百万円となっています。主な変動要因としては、販売用不動産の減少によるものです。負債の部に関しては主に支払手形・工事未払金等の減少により、前連結会計年度末に比べ70億2千5百万円減少の275億5千2百万円となりました。純資産の部に関しては、主にその他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末に比べ14億1百万円増加の255億3百万円となっています。これらにより当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は45.5%となっています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月9日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成26年9月2日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が167,700千円減少し、利益剰余金が108,368千円増加しています。なお、当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,814,731	7,906,604
受取手形・完成工事未収入金等	15,721,373	11,893,800
販売用不動産	8,256,309	3,758,659
未成工事支出金	959,411	2,024,025
開発事業等支出金	2,495,656	2,976,400
その他のたな卸資産	80,695	78,340
繰延税金資産	1,163,915	354,149
その他	728,144	2,732,720
貸倒引当金	△75,060	△71,279
流動資産合計	37,145,174	31,653,418
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,785,843	6,771,358
その他	16,850,862	16,506,091
減価償却累計額	△9,143,632	△9,131,790
有形固定資産合計	14,493,073	14,145,659
無形固定資産		
投資その他の資産	239,046	217,078
投資有価証券	4,829,803	5,134,804
長期貸付金	26,248	25,635
繰延税金資産	588,791	561,582
その他	1,389,607	1,349,413
貸倒引当金	△33,134	△32,730
投資その他の資産合計	6,801,315	7,038,704
固定資産合計	21,533,434	21,401,441
資産合計	58,678,608	53,054,859

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	16,775,449	12,288,837
短期借入金	1,000,000	—
一年以内長期借入金	4,096,887	96,972
未払法人税等	478,004	281,698
未成工事受入金	4,951,878	5,489,394
引当金	549,826	377,668
その他	1,594,520	4,106,072
流動負債合計	29,446,564	22,640,641
固定負債		
長期借入金	51,028	—
退職給付に係る負債	878,217	659,895
会員預託金	2,761,850	2,695,250
繰延税金負債	1,238,724	1,380,651
その他	200,359	175,286
固定負債合計	5,130,178	4,911,082
負債合計	34,576,742	27,551,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,116,492	9,116,492
資本剰余金	5,066,246	5,066,246
利益剰余金	9,160,940	10,560,220
自己株式	△1,269,174	△1,272,127
株主資本合計	22,074,504	23,470,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	828,494	1,032,200
繰延ヘッジ損益	2,698	△646
為替換算調整勘定	6,394	△75,531
退職給付に係る調整累計額	△295,577	△280,251
その他の包括利益累計額合計	542,009	675,772
少数株主持分	1,485,353	1,356,533
純資産合計	24,101,866	25,503,136
負債純資産合計	58,678,608	53,054,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高		
完成工事高	27,364,458	27,727,493
兼業事業売上高	3,032,788	8,380,365
売上高合計	30,397,246	36,107,858
売上原価		
完成工事原価	25,766,565	25,065,668
兼業事業売上原価	2,206,521	6,245,131
売上原価合計	27,973,086	31,310,799
売上総利益		
完成工事総利益	1,597,893	2,661,825
兼業事業総利益	826,267	2,135,234
売上総利益合計	2,424,160	4,797,059
販売費及び一般管理費	1,813,912	2,007,475
営業利益	610,248	2,789,584
営業外収益		
受取利息	36,000	8,563
受取配当金	46,937	56,441
会員権引取差額	43,972	36,876
その他	50,954	17,818
営業外収益合計	177,863	119,698
営業外費用		
支払利息	51,735	50,714
為替差損	—	27,351
その他	4,003	865
営業外費用合計	55,738	78,930
経常利益	732,373	2,830,352
特別利益		
固定資産売却益	2,299	27,684
負ののれん発生益	—	48,012
特別利益合計	2,299	75,696
特別損失		
投資有価証券評価損	20	8,466
固定資産売却損	9,803	1,079
特別損失合計	9,823	9,545
税金等調整前四半期純利益	724,849	2,896,503
法人税、住民税及び事業税	36,952	233,187
法人税等調整額	242,037	833,531
法人税等合計	278,989	1,066,718
少数株主損益調整前四半期純利益	445,860	1,829,785
少数株主利益又は少数株主損失(△)	23,253	△20,141
四半期純利益	422,607	1,849,926

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	445,860	1,829,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	172,397	204,049
繰延ヘッジ損益	△9,571	△3,345
為替換算調整勘定	44,398	△132,834
退職給付に係る調整額	—	15,326
持分法適用会社に対する持分相当額	10,853	—
その他の包括利益合計	218,077	83,196
四半期包括利益	663,937	1,912,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	640,452	1,983,687
少数株主に係る四半期包括利益	23,485	△70,706

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	724,849	2,896,503
減価償却費	122,178	292,041
持分法による投資損益(△は益)	2,814	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△42,710	△26,905
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,167	△4,069
その他の引当金の増減額(△は減少)	△218,358	△172,159
受取利息及び受取配当金	△82,937	△65,004
支払利息	51,735	50,714
為替差損益(△は益)	31,772	64,754
負のれん発生益	—	△48,012
売上債権の増減額(△は増加)	△2,032,466	3,824,828
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	780,168	△1,545,358
たな卸資産の増減額(△は増加)	17,071	4,498,365
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△975,800	△1,976,399
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,750,719	△4,485,237
未成工事受入金の増減額(△は減少)	3,633,032	537,516
その他	1,344,367	2,438,971
小計	△2,396,171	6,280,549
利息及び配当金の受取額	70,898	60,575
利息の支払額	△51,735	△50,714
法人税等の支払額	△470,102	△427,492
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,847,110	5,862,918
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△134,092	△116,422
有形固定資産の売却による収入	1,318,059	48,300
投資有価証券の取得による支出	△5,051	△1,367
貸付けによる支出	△30,504	△30,911
貸付金の回収による収入	3,706	1,810
定期預金の預入による支出	△359,715	△769,716
定期預金の払戻による収入	269,113	371,515
その他	△4,222	38,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,057,294	△458,029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,800,000	△1,000,000
長期借入金の返済による支出	—	△4,050,943
自己株式の取得による支出	△1,687	△2,953
配当金の支払額	△496,420	△557,563
少数株主への配当金の支払額	△2,380	△2,380
その他	△5,263	△6,249
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,294,250	△5,620,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,428	△91,130
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△517,994	△306,329
現金及び現金同等物の期首残高	6,404,480	7,493,118
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,886,486	7,186,789

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	29,243,383	162,076	309,340	682,447	30,397,246	—	30,397,246
セグメント間の内部 売上高又は振替高	55	1,003	1,110	28,718	30,886	△30,886	—
計	29,243,438	163,079	310,450	711,165	30,428,132	△30,886	30,397,246
セグメント利益	522,133	36,133	34,658	17,324	610,248	—	610,248

(注) 1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書計上の営業利益と一致しています。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	34,444,545	163,549	806,905	692,859	36,107,858	—	36,107,858
セグメント間の内部 売上高又は振替高	360	2,214	4,665	54,251	61,490	△61,490	—
計	34,444,905	165,763	811,570	747,110	36,169,348	△61,490	36,107,858
セグメント利益	2,708,344	28,938	16,219	21,734	2,775,235	14,349	2,789,584

(注) 1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書計上の営業利益と一致しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

提出会社単独の事業の状況は、以下のとおりです。

1. 建設事業部門

(1) 受注工事高、完成工事高、繰越工事高

期別	区分	期首繰越工事高 (千円)	期中受注工事高 (千円)	計 (千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越工事高 (千円)
前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	建築工事	31,128,742	37,407,139	68,535,881	21,646,692	46,889,189
	土木工事	6,955,570	3,614,513	10,570,083	5,717,821	4,852,262
	計	38,084,312	41,021,652	79,105,964	27,364,513	51,741,451
当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	建築工事	32,386,901	29,198,516	61,585,417	23,281,872	38,303,545
	土木工事	5,660,912	5,887,706	11,548,618	4,445,686	7,102,932
	計	38,047,813	35,086,222	73,134,035	27,727,558	45,406,477
前事業年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	建築工事	31,128,742	56,726,351	87,855,093	55,468,192	32,386,901
	土木工事	6,955,570	9,534,972	16,490,542	10,829,630	5,660,912
	計	38,084,312	66,261,323	104,345,635	66,297,822	38,047,813

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。

- 1 前事業年度以前に受注した工事で契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額を含めています。したがって、期中完成工事高にもかかる増減額が含まれます。
- 2 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致します。

(2) 受注工事高

期別	区分	官公庁(千円)	民間(千円)	合計(千円)
前第2四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	建築工事	4,094,554	33,312,585	37,407,139
	土木工事	1,563,760	2,050,753	3,614,513
	計	5,658,314	35,363,338	41,021,652
当第2四半期累計期間 自平成26年4月1日 至平成26年9月30日	建築工事	6,863,033	22,335,483	29,198,516
	土木工事	4,743,060	1,144,646	5,887,706
	計	11,606,093	23,480,129	35,086,222

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。

(3) 完成工事高

期別	区分	官公庁 (千円)	民間 (千円)	合計 (千円)
前第2四半期累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	建築工事	2,584,336	19,062,356	21,646,692
	土木工事	3,743,680	1,974,141	5,717,821
	計	6,328,016	21,036,497	27,364,513
当第2四半期累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	建築工事	1,941,691	21,340,181	23,281,872
	土木工事	3,049,191	1,396,495	4,445,686
	計	4,990,882	22,736,676	27,727,558

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。

(4) 繰越工事高 (平成26年9月30日現在)

区分	官公庁 (千円)	民間 (千円)	合計 (千円)
建築工事	9,547,522	28,756,023	38,303,545
土木工事	6,460,085	642,847	7,102,932
計	16,007,607	29,398,870	45,406,477

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。

2. 開発事業部門

(1) 売上高

区分	前第2四半期累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日		当第2四半期累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	
	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
土地	3	715,637	4	3,492,052
建物	2	869,954	3	2,875,537
不動産賃貸収入他	15	293,334	16	349,758
計	20	1,878,926	23	6,717,347

(注) 上記金額には消費税等は含まれていません。